

「基礎ゼミ」について

和洋女子大学では、全学対象の共通総合科目に「大学で学ぶための基本的な態度・心構え（学習 レディネス）を身につけ、大学での学修の基礎となる知識・技能・方法（アカデミック・スキルズ）を修得する。」ための科目として「基礎ゼミ」を置いています。全学科に設けられた「基礎ゼミ」は、１年次科目で、和洋女子大学生としての必須科目の１つとなっています。

「基礎ゼミ」は、本学の学生としてぜひ身につけてほしいことや 各学科で学ぶための知識を修得します。「基礎ゼミ」で主として扱う学修事項は、以下の７項目となり、全学共通の本学独自のテキストを使用します。

- 学生ということ、和洋女子大学について
- 大学の授業の受け方、ノートを取り方
- 文章を書くコツ、文章力を上げる練習
- レポートの書き方、レポートに関する注意
- 情報の検索方法、図書館の活用
- 調べて発表する方法、討論をする練習
- この学科として知っておきたい基本的な知識・技能

「基礎ゼミ」は学科単位で開講しますが、全学共通で取り扱う学修事項について、評価基準の統一化を目指し、「レポート」、「発表」、「大学での学びと目標設定」において、「2025 年度 基礎ゼミ（全学共通部分）：ルーズリック」を作成しました。

2025年度 基礎ゼミ（全学共通部分）：ルーブリック

* 基礎ゼミの授業の中で、全学共通で取り扱う学習事項の評価基準として用いる。

評価項目	A以上	B	C	D
大学での学びと目標設定 （わよJam活用）	4年間の目標やその達成方法を、学習内容や将来のキャリアと関連させて、具体的かつ明確に設定することができる。	4年間の目標やその達成方法を、学習内容や将来のキャリアとある程度関連させて、具体的に設定することができる。	曖昧ではあるが、4年間の目標やその達成方法を設定することができる。	4年間の目標やその達成方法を設定することができない。
レポート：構成・内容	課題と結論を明確に示し、適切なデータ・事実・具体例を十分に記載することができる。	課題と結論を示し、適切なデータ・事実・具体例を記載することができる。	課題と結論を示すことはできるが曖昧であり、不適切ではあるがデータ・事実・具体例を記載することができる。	課題と結論のどちらか、または両方を示すことができず、データ・事実・具体例を記載することもできない。
レポート：引用・文献リスト	他者の見解を自分の意見と適切に区別して効果的に引用でき、正しい形式で文献リストを作成することができる。	他者の見解を自分の意見と適切に区別して引用でき、おおむね正しい形式で文献リストを作成することができる。	不十分ながら他者の見解を引用でき、形式は整っていないが文献リストを作成することができる。	引用することや文献リストを作成することができない。
レポート：文章力	誤字・脱字がなく、適切な語彙を用い、とてもわかりやすい文章を書くことができる。	おおむね誤字・脱字がなく、適切な語彙を用い、わかりやすい文章を書くことができる。	誤字・脱字が多く、わかりにくい部分はあるが、内容が伝わる文章を書くことができる。	内容が伝わる文章を書くことができない。
発表：資料	配布資料やプレゼンテーションスライドを、創意工夫して、わかりやすく作成することができる。	配布資料やプレゼンテーションスライドを、わかりやすく作成することができる。	わかりにくい部分はあるが、配布資料やプレゼンテーションスライドを作成することができる。	配布資料やプレゼンテーションスライドを作成することができない。
発表：話し方	アイコンタクトや声量・抑揚を意識して、聞き手にわかりやすく伝わるように発表することができる。	聞き手に伝わるように発表することができる。	伝わりにくい部分はあるが、発表することができる。	発表することができない。